

令和2年度 事務事業評価シート（計画）

1. 基本情報

事務事業の名称	小中連携教育充実事業	事業番号	211101
担当部署名	教育委員会	学校教育課	
政策体系			
基本目標	2 学び合い、志を育むまちづくり		
基本施策	1 あいさつ・感謝・志を柱とした学校教育の推進		
単位施策	1 社会を生き抜く力の育成		

2. 事業概要

児童・生徒の「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を育成するため、小・中学校の教職員が、義務教育9年間の発達の段階に応じた系統性を踏まえた教育課程を理解し、授業改善を図るための研修を進めます。

3. 活動計画・活動実績

活動計画	活動実績
○ 児童・生徒の「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を育成するため、小・中学校の教職員が、義務教育9年間における児童・生徒の発達段階に応じた系統性を踏まえた教育課程を理解し、授業改善を図るための研究を推進します。	

4. 事業目標（事業指標）

No.	指標名称	単位	区分	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
①	主体的に学ぶ児童の割合 (小学校)	%	目標値	80.1	80.3	80.5	80.7	81.0
			実績値	80.1	82.4	82.2		
			達成状況	達成	達成	達成		
②	主体的に学ぶ生徒の割合 (中学校)	%	目標値	65.9	66.2	66.5	66.8	67.0
			実績値	67.6	68.4	74.1		
			達成状況	達成	達成	達成		
③			目標値					
			実績値					
			達成状況					
④			目標値					
			実績値					
			達成状況					
指標の設定方法		小中学校教職員が共同で実施する研究活動成果を生かし主体的な学びを促進するため、主体的に学ぶ児童・生徒の割合を指標としました。						

5. コスト情報

(単位:千円)

区分	事業費合計	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
当初予算	502	0	0	0	0	502
決算						

令和2年度 事務事業評価シート（計画）

1. 基本情報

事務事業の名称	体験活動推進事業	事業番号	211102
担当部署名	教育委員会	学校教育課	
政策体系			
基本目標	2 学び合い、志を育むまちづくり		
基本施策	1 あいさつ・感謝・志を柱とした学校教育の推進		
単位施策	1 社会を生き抜く力の育成		

2. 事業概要

小学校5年生を対象に、宿泊体験活動を引き続き行い、児童の豊かな心の育成や、課題発見・解決学習能力の育成に取り組みます。

3. 活動計画・活動実績

活動計画	活動実績
○ 豊かな人間性や社会性をはぐくみ、自己有用感を高め、志を持ち、社会で生き抜く児童を育成するため、宿泊体験学習を実施します。	

4. 事業目標（事業指標）

No.	指標名称	単位	区分	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
①	自分にはよいところがあると思える児童の割合	%	目標値	81.0以上	81.0以上	81.0以上	81.0以上	81.0以上
			実績値	78.4	81.2	92.1		
			達成状況	未達成	達成	達成		
②			目標値					
			実績値					
			達成状況					
③			目標値					
			実績値					
			達成状況					
④			目標値					
			実績値					
			達成状況					
指標の設定方法		体験活動を通して豊かな心の育成や課題発見・解決学習能力の育成の成果として「自分にはよいところがある」と思える児童の割合を指標としました。						

5. コスト情報

（単位：千円）

区分	事業費合計	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
当初予算	873	0	0	0	0	873
決算						

令和2年度 事務事業評価シート（計画）

1. 基本情報

事務事業の名称	学校図書館教育充実事業	事業番号	211103
担当部署名	教育委員会	学校教育課	
政策体系			
基本目標	2 学び合い、志を育むまちづくり		
基本施策	1 あいさつ・感謝・志を柱とした学校教育の推進		
単位施策	1 社会を生き抜く力の育成		

2. 事業概要

学校図書司書の配置、図書購入による蔵書の整備等を行い、小・中学校図書館教育の充実に努めます。

3. 活動計画・活動実績

活動計画	活動実績
<ul style="list-style-type: none"> ○ 豊かな感性や情操を育む読書センターの機能、自ら学ぶ学習情報センターの機能を充実させることにより、児童・生徒の望ましい読書習慣の形成を図るとともに、主体的な学習を推進します。 ○ 学校司書を配置し、学校図書館の機能の充実に努めます。 ○ 図書システムを引き続き運用し、図書の活用を促進します。 ○ 府中町ポップコンテストを実施し、優秀作品の選定とともに本の紹介を行い、児童・生徒の読書への関心を高めます。 	

4. 事業目標（事業指標）

No.	指標名称	単位	区分	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
①	1か月に3冊以上本を読む児童の割合(小学校)	%	目標値	72.3	72.5	72.7	72.9	73.0
			実績値	72.0	65.7	67.2		
			達成状況	未達成	未達成	未達成		
②	1か月に3冊以上本を読む生徒の割合(中学校)	%	目標値	31.0	32.0	33.0	34.0	35.0
			実績値	38.6	39.5	32.4		
			達成状況	達成	達成	未達成		
③			目標値					
			実績値					
			達成状況					
④			目標値					
			実績値					
			達成状況					
指標の設定方法		図書館資料を利用することにより健全な教養を育成することが目的のため、1か月に3冊以上本を読む児童・生徒の割合を指標としました。						

5. コスト情報

(単位:千円)

区分	事業費合計	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
当初予算	10,042	0	10	0	0	10,032
決算						